

発議案第 5 号

令和 7 年 6 月 2 5 日

四街道市議会議長 関根 登志夫 様

提出者 四街道市議会議員 飯 豊 明 久



賛成者 同 大 越 登美子



賛成者 同 戸 田 由紀子



国における令和 8 年度教育予算拡充に関する意見書の提出について

上記の議案を別紙の通り、会議規則第 14 条第 1 項の規定により提出します。

提案理由

教育は日本の未来を担う子どもたちを心豊かに育てる使命を負っております。しかしながら社会の変化とともに子どもたち一人ひとりを取りまく環境も変化して、教育諸課題や子どもの安全確保等の課題が山積しています。子どもたちの健全育成をめざし豊かな教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層すすめる必要があります。

国における令和 8 年度教育予算拡充を求めて地方自治法第 99 条に基づく意見書提出について別紙の通り提案します。

国における令和8年度教育予算拡充に関する意見書(案)

教育は、憲法・子どもの権利条約の精神に則り、日本の未来を担う子どもたちを心豊かに教え、育てるという重要な使命を負っている。

千葉県及び県内各市町村においても、一人ひとりの個性を尊重しながら、生きる力と豊かな人間性の育成をめざしていく必要がある。そのためのさまざまな教育施策の展開には、財政状況の厳しい現状をみれば、国からの財政的な支援等の協力が不可欠である。充実した教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層すすめる必要がある。そこで、以下の項目を中心に、令和8年度にむけての予算の充実をしていただきたい。

- ① 災害からの教育復興にかかわる予算の拡充を十分にはかること。
- ② 子どもたち一人ひとりにきめ細やかな指導をするため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること。
- ③ 保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること。
- ④ 現在の経済状況を鑑み、就学援助や奨学金事業にかかわる予算をさらに拡充すること。
- ⑤ 安心して学校生活を送れるよう、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等相談体制を充実させること。
- ⑥ 多様な学びの場の充実を図り、誰もが学ぶことができる機会を保障するため、必要な予算措置を講じること。
- ⑦ 安全・安心で個別最適な学びを実現する施設環境の整備にむけ、バリアフリー化や、洋式・多目的トイレ、空調設備設置等の公立学校施設整備費を充実すること。
- ⑧ GIGA スクール構想を着実に推進し、学校現場における様々な課題に対応できる環境を整えること。

国においては、教育が未来への先行投資であり、日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障することが、国民の共通した使命であることを再認識され、国財政が非常に厳しい状況の中ではあるが、必要な教育予算を確保することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和 年 月 日

四 街 道 市 議 会 議 長

内閣総理大臣	殿
財 務 大 臣	殿
文部科学大臣	殿
総 務 大 臣	殿